

2月号掲載後訂正一覧

学会機関誌69巻2号掲載後に下記の誤り並びに修正がなされました。
学会側での誤掲載のあった先生方にはお詫び申し上げます。

セッション/演題番号	変更/訂正詳細
IS-AC-2-1	演者変更: 共同演者のE Sun Paikを筆頭演者に変更、筆頭演者であったJu Young Parkを共同演者に変更
IS-AC-2-2	演者変更: 共同演者のJi Hye Kimを筆頭演者に変更、筆頭演者であったJeong-Won Leeを共同演者に変更
IS-WS-14-5	筆頭演者の姓誤掲載【変更前】Ooki Shinya→【変更後】Oki Shinya
ISP-2-12	演者変更: 共同演者のHyeyeon Yiを筆頭演者に変更、筆頭演者であったJi Hye Kimを共同演者に変更
ISP-3-3	共同演者の姓誤掲載【変更前】Ooki Shinya→【変更後】Oki Shinya
ISP-9-6	筆頭演者変更: 筆頭演者にSooyoung Jeongを新規追加、Li-Yun Chouは共同演者に変更
ISP-9-7	筆頭演者変更: 筆頭演者にKyung-A Sonを新規追加、Youn-Jee Chungは共同演者に変更
ISP-25-2	共同演者の姓誤掲載【変更前】Kouno Keiko→【変更後】Kohnno Keiko
ISP-48-3	演題名末尾のピリオドを削除
P1-13-3	所属機関名誤掲載:【誤】埼玉医大国際医療センター→【正】埼玉医大総合医療センター
P1-3-8	演題取り下げ
P1-07-04	演題取り下げ
P1-21-04	演題取り下げ
P1-39-03	発表日時変更【変更後】「日本語ポスター116 社会問題-教育・その他」4月16日(日):15-15:15 筆頭演者: 前川隆秀
P2-7-7	演題取り下げ
日本産科婦人科学会・日本産婦人科医会 合同シンポジウム HPVワクチンの日本の現状を科学する3	演者所属修正: 森内浩幸【訂正前】長崎大学大学院医歯薬学総合研究科小児科学教室 →【訂正後】長崎大学大学院医歯薬学総合研究科小児科学教室
ISP-16-10	演題取り下げ
P3-17-07	共同演者の小林良幸を筆頭演者に変更
P3-18-02	演題取り下げ
P3-35-4	演題取り下げ
日本語ポスター	評価者変更【変更前】山本祐華(順天堂大学医学部附属静岡病院)→【変更後】田中教文(広島大学)
日本語ポスター	評価者変更【変更前】笹 秀典(防衛医科大学校)→【変更後】吉永洋輔(自衛隊中央病院)
日本語ポスター040 子宮頸癌-症例1	評価者所属変更: 進 伸幸:【異動前】慶應義塾大学→【異動後】国際医療福祉大学三田病院
International Session Poster Group18	座長の姓を修正【変更前】Nishigoori Hidekazu→【変更後】Nishigori Hidekazu
ランチオンセミナー2	テーマ変更 【変更前】周産期領域における新技術の応用→【変更語】超音波画像診断の新しい世界 講演順並びにタイトル一部変更【変更前】1) 新技術！高精細血流イメージングを用いたドブラ評価の可能性2) 新技術！周産期領域における診断への応用→【変更後】1) 新技術！周産期領域における診断への応用2) 新技術！高精細血流イメージング「SMI」の可能性
ランチオンセミナー3	座長所属変更: 万代 昌紀【異動前】近畿大学→【異動後】京都大学
ランチオンセミナー12	演者所属変更: 中井 章人【変更前】日本医科大学多摩永山病院→【変更後】日本医科大学
ランチオンセミナー18	演者所属変更: 万代 昌紀【異動前】近畿大学→【異動後】京都大学
ランチオンセミナー19	タイトル変更 【変更前】「産科危機的出血への対応ガイドライン」の変更点～フィブリノゲン値を意識した産褥出血管理～→【変更後】産褥出血時のフィブリノゲン測定的重要性